

村山産業高校（仮称）に係る説明会 記録要旨

1 日 時 平成24年10月6日（土）15：00～16：30

2 場 所 村山市民会館

3 出席者 地域の方々 75名

県教育庁 教育次長、高校改革推進室長、高校改革推進室室長補佐
高校改革専門員、高校改革主査3名

4 内 容 高校改革推進室長から学校の概要を説明後、質疑応答

5 質疑応答概要

（質問・意見）

- 農業経営科生産技術コースの「農産物」、農業環境科緑化技術コースの「作物」については、どのようなものを扱うのか。
- 総合選択制の予定科目「環境デザイン」と「植物バイオ」では、どのような学習をするのか。

（県教育庁）

- 専門科目の授業内容であるので、作業部会から回答する。

（作業部会）

- 農産物は米、果樹、野菜、畜産を予定し、園芸作物は、環境に関する装飾として草花を予定している。また、現在の村山農業高校で学習している作物、畜産部門は継続する。
- 環境デザインについては、エクステリアの設計・施工の内容であり、エクステリア・プランナーなどの資格取得にも取り組む予定である。

植物バイオについては、高校段階であるので、組織培養が主となる。例えば、成長点の一部を取り出して試験管の中で再生させてウィルスフリーの作物をつくる取組みなどを行う。他にも、現在、村山農業高校では、オキナグサや野生ランなどの希少植物を増やし、環境保全を行うなどの学習も行っている。「地域のさまざまな課題を学校の教材として取り入れ、そして成果を学校から地域へ」というサイクルを作り上げていきたいと考えている。

（質問・意見）

- 通学路の整備については、県道の一部歩道を拡幅しただけでは不十分であり、楯岡中学校東側の県道を新高校まで延伸するか、もしくは線路の新高校西側に当たる場所に新駅を設置するなどの構想を計画して関係部署に働きかけて欲しい。
- 新築する畜産実習棟の工事は、いつ着工になるのか。
- 村山産業高校（仮称）が目指す学校像、生徒像を実現できるような教員の配置をお願いしたい。
- 産業資料館は解体されるのか。

（県教育庁）

- 冬季における県道は、歩道に積雪した雪が溜まり歩けない状態となり、車道を歩行しなければならぬ箇所が出て危険である。よって、歩道が広がることで機械による除雪が可能となり、歩道を歩けるようになることは、とても有難い。道路の延伸等の要望については回答できない。
- 新築する畜産実習棟の工事は、開校までに完成するよう計画している。
- 職員配置については、村山産業高校（仮称）の特色等を踏まえて配置していく。
- 産業資料館は解体せず活用していく。

（質問・意見）

- 進路指導についてはどのような方針か。

（県教育庁）

- 高校3年間の体系的なキャリア教育の充実がとても重要となる。発達段階に見合っ

た教育を行い、生徒の多様な進路志望に対応し、一人ひとりの能力を伸ばす指導をしていきたい。

- 総合選択制は、自分の進路志望に応じて自ら科目を選ぶシステムであるので、放課後の進路指導と授業の時間を通してながら、進路実現のための力を付けていく。

(質問・意見)

- 6次産業化に対応した取り組みでは、どのようなことを行うのか。また、JAなどの関係団体と連携は行うのか。

(県教育庁)

- 高校3年間という限られた時間なので、卒業後にすぐ実践できる力まで身に付けさせるのは難しいと考えている。ただし、なぜ今、6次産業化が必要なのか、6次産業化を進めるには何が必要か、などについて体験的に学ばせていきたい。その学習の中で、JA等の関係団体から協力をいただき、学習を充実していきたい。具体的な学習内容については、現在、検討中である。
- 「課題研究」において、農・工・商の三学科の生徒が6次産業化について意見を交換し合うなどの活動を通して一緒に模索させ、商品化への視点や考え方を育てていきたい。

(質問・意見)

- 工業科の施設・備品について、東根工業高校の既存のものを移設するだけか。それとも、刷新したものも導入するのか。

(県教育庁)

- 東根工業高校の既存の設備の中で、十分使用できるものは移設する。老朽化したものについては、予算額の範囲内ではあるが、最新の技術に対応した最新の設備を可能な限り導入していきたい。現在、村山産業高校（仮称）の教育課程に対応し、今と変わらない資格取得を可能とする施設・設備のリストについて、最終の検討を行っている。

(質問・意見)

- 平成25年度入学生は、村山農業高校、東根工業高校で定められた教育課程を引き継いで行うとあるが、村山産業高校の特色を取り入れた学習活動をお願いしたい。

(県教育庁)

- キャリア教育の充実や「課題研究」における学科連携など可能な活動は取り入れていく。

以 上